

令和6年度

事業計画書
収支予算書

公益財団法人兵庫県科学技術振興財団

目 次

令和6年度事業計画書

I 背景	1
II 背景を踏まえた本年度の事業計画	1
III 科学技術に関する助成及び普及啓発事業	
1. 兵庫県科学技術振興助成金の贈呈	1
(1) 新技術実施化の助成	
(2) 試作試験の助成	
2. 科学技術振興に関する普及啓発事業の実施	1
IV 健全な財政基盤の構築と事務局運営	1

令和6年度予算 正味財産増減計算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)	2
----------------------	---

令和6年度収支予算書内訳表

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)	3
----------------------	---

令和6年度 事業計画書

I. 背景

令和5年度は前年のブラッシュアップを目指し、成果発表会・交流会で発表者や受賞者の「課題発掘」や「工業技術センターとの橋渡し」を課題としました。工業技術センターの支援を受けた事例が2件ありましたが、まだまだ継続する必要があります。

兵庫県の令和6年度予算案は、「若者、Z世代の応援予算」として「個」の可能性を拓けることにより地域の持続可能性を高める事に重点が置かれています。また「産業競争力の強化」についても継続してテーマとして掲げられています。

財団として、スタートアップ含め研究者・開発設計者に助成を行い、地域や兵庫県の成長・発展につなげることを考えていきます。

II. 背景を踏まえた本年度の事業計画

1. 兵庫県下における科学技術の研究・開発に対し、その発掘と助成を行う。
具体的には、科学技術振興助成金を幅広く周知し、その活用を促進する。
2. 科学技術の発展と科学思想の普及啓発を図り兵庫県の産業の振興と県民の生活及び福祉の向上に資する。
3. 公益財団法人の遵守事項に適合するよう、安定した財政基盤に立った健全な財団運営に取り組む。

III. 科学技術に関する助成及び普及啓発事業

1. 兵庫県科学技術振興助成金の贈呈

(1) 新技術実施化の助成

県下における科学技術に関する新技術の実施化に対し、それに必要とする経費を助成する。

(2) 試作試験の助成

県下における科学技術に関する新技術の研究または試作試験に対し、それに必要とする経費を助成する。

2. 科学技術振興に関する普及啓発事業の実施

県民を対象として、科学技術に関する知識及び思想の普及啓発のための講演会実施、並びに協賛または当該事業に必要とする経費を助成する。

IV. 健全な財政基盤の構築と事務局の運営

ホームページの充実、団体の機関紙、ダイレクトメールなどを通じ、幅広く事業の周知を図り助成金の応募件数並びに賛同者の増加に努める。

令和6年度予算案 正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

	A 科 目	B 令和5年度予算	C 令和6年度予算	D 差 異	E 備 考
1					
2	I 一般正味財産増減の部				
3	1. 経常増減の部				
4	(1) 経常収益				
5	① 基本財産運用益	[3,312,614]	[3,312,614]	[0]	
6	基本財産受取利息	3,312,614	3,312,614	0	
7	② 特定資産運用益	[151,800]	[151,800]	[0]	
8	特定資産受取利息	151,800	151,800	0	
9	③ 雑収益	[62]	[62]	[0]	
10	受取預金利息	62	62	0	
11	経常収益計	3,464,476	3,464,476	0	
12	(2) 経常費用				
13	① 事業費	[2,708,800]	[2,708,800]	[0]	
14	委員会費	12,000	12,000	0	
15	開発助成費	2,500,000	2,500,000	0	
16	通信運搬費	63,000	63,000	0	
17	消耗品費	67,000	67,000	0	
18	賃借料	16,800	16,800	0	
19	諸謝金	50,000	50,000	0	
20	② 管理費	[755,676]	[755,676]	[0]	
21	会議費	(81,800)	(81,800)	(0)	
22	旅費	60,000	60,000	0	
23	賃借料	21,800	21,800	0	
24	事務費	(23,876)	(23,876)	(0)	
25	消耗品費	10,000	10,000	0	
26	通信運搬費	5,000	5,000	0	
27	雑費	8,876	8,876	0	
28	事務委託費	(650,000)	(650,000)	(0)	
29	経常費用計	3,464,476	3,464,476	0	
30	当期経常増減額	0	0	0	
31	2. 経常外増減の部				
32	(1) 経常外収益				
33	経常外収益計	0	0	0	
34	(2) 経常外費用				
35	経常外費用計	0	0	0	
36	当期経常外増減額	0	0	0	
37	当期一般正味財産増減額				
38	一般正味財産期首残高	7,238,946	7,280,147	41,201	令和4年決算/
39	一般正味財産期末残高	7,238,946	7,280,147	41,201	令和5年決算予測
40	II 指定正味財産増減の部				
41	当期指定正味財産増減額				
42	指定正味財産期首残高	200,000,000	200,000,000	0	
43	指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000	0	
44	III 正味財産期末残高	207,238,946	207,280,147	41,201	

令和6年度予算案 収支予算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引控除	合計
	研究開発助成事業	小計			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	[2,454,647]	[2,454,647]	[857,967]	[0]	[3,312,614]
基本財産受取利息	2,454,647	2,454,647	857,967	0	3,312,614
② 特定資産運用益	[151,800]	[151,800]	[0]	[0]	[151,800]
特定資産受取利息	151,800	151,800	0	0	151,800
③ 雑収益	[62]	[62]	[0]	[0]	[62]
受取預金利息	62	62	0	0	62
経常収益計	2,606,509	2,606,509	857,967	0	3,464,476
(2) 経常費用					
① 事業費	[2,708,800]	[2,708,800]	[]	[]	[2,708,800]
委員会費	12,000	12,000			12,000
開発助成費	2,500,000	2,500,000			2,500,000
通信運搬費	63,000	63,000			63,000
消耗品費	67,000	67,000			67,000
賃借料	16,800	16,800			16,800
諸謝金	50,000	50,000			50,000
② 管理費	[]	[]	[755,676]	[]	[755,676]
会議費	()	()	(81,800)	()	(81,800)
旅費			60,000		60,000
賃借料			21,800		21,800
事務費	()	()	(23,876)	()	(23,876)
消耗品費			10,000		10,000
通信運搬費			5,000		5,000
雑費			8,876		8,876
事務委託費			(650,000)		(650,000)
経常費用計	2,708,800	2,708,800	755,676		3,464,476
当期経常増減額	-102,291	-102,291	102,291	0	0
2. 経常外増減の部					0
(1) 経常外収益					0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額					
一般正味財産期首残高					7,280,147
一般正味財産期末残高					7,280,147
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					
指定正味財産期首残高	200,000,000	200,000,000			200,000,000
指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000			200,000,000
III 正味財産期末残高	207,280,147	207,280,147			207,280,147